

市民PHR(Personal Health Record)システムの構築

情報科学研究科/社会情報科学部 竹村 匡正

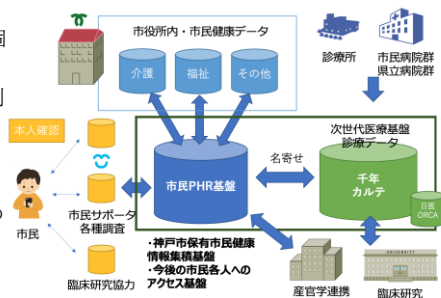
キーワード

PHR (Personal Health Record)、健康データ、EHR (Electronic Health Record)、診療データ

研究概要

個人に基づく健康データを把握することで、どのような生活習慣病と関係しているのか、また個人の活動がどのような疾患に影響を与えているのかを把握することを目的としています。また、健康に関するデータを用いて様々なサービスを提供できる環境を構築することで、広く産業利用にも資するシステムの構築を行っています。

本研究は、神戸市、兵庫県、理化学研究所、県立大学等で進めてきた科学技術振興機構(JST)「健康生き生き羅針盤リサーチコンプレックス」において構築し、今後は行政の保有する市民データや、次世代医療基盤法にて集積が進められている診療データ(EHRシステム)とのと都合を進めていきます。



アピールポイント

個人に基づく健康・医療データの統合によるデータヘルスの促進という大きな流れにおいて、関西広域連合、関経連、関西健康・医療創生会議とも連携し、兵庫・神戸での先進事例を構築を行っています。

また、2022年開業予定の「県立はりま姫路総合医療センター」に合わせて播磨・姫路地域での展開を目指しています。

応用分野

健康・医療データの統合によって、データ分析による罹患予測、個別化医療、AIによる介入等が検討できる他、これらのデータを適切に利用する環境を構築することで、産業界においても顧客の実態に合致した細やかなサービス展開が可能になります。